

二〇二四年度 群馬大学共同教育学部 学校推薦型選抜問題  
国語専攻

小論文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題用紙は表紙を含め三枚、解答用紙は一枚、下書用紙は一枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には申し出てください。
3. 受験番号と氏名は全ての解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
4. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 問題用紙と下書用紙は持ち帰ってください。

次の文章を読んで、後の問に答えなさい（なお、出題の都合により、一部省略した）。

著作権者に掲載許諾申請中

# 著作権者に 掲載許諾申請中

古田徹也 (二〇二二) 『いつもの言葉を哲学する』 朝日選書八四五 一三五―一三八頁

問 「炎上」という言葉の現在の用法と、本来の意味の「批判」の違いを明らかにしたうえで、傍線部「批判は具体的にどう行うべきだろうか」という筆者の問に対するあなたの考えを述べなさい。(六〇〇字以内)